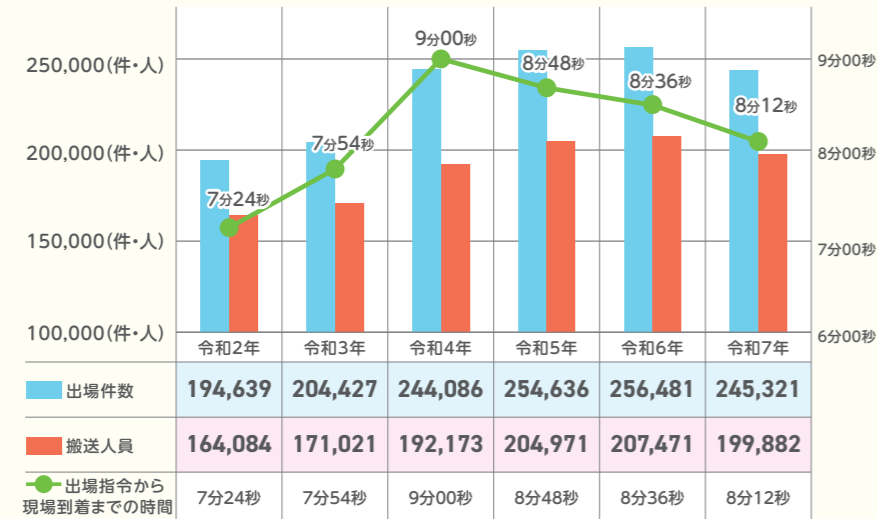


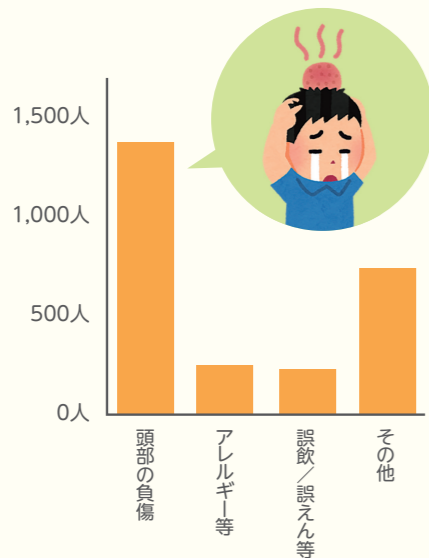
# 横浜市の救急概況

## ●救急出場件数及び救急搬送人員と救急隊の出場指令から現場到着までの時間の推移



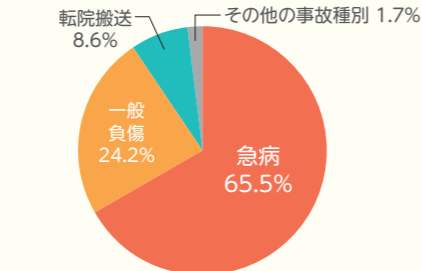
## ●乳幼児の一般負傷の搬送原因

※令和7年中



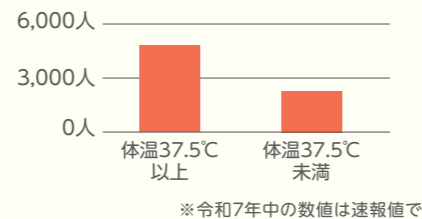
## ●乳幼児の事故種別搬送割合

※令和7年中



## ●乳幼児の急病

※令和7年中



よこはま  
防災 e-パーク

突然の病気やケガを防ぐために予防救急について学ぼう!

ケガの予防対策や応急手当など、救急に関するだけでなく、火災、地震、風水害等、いざという時に備える幅広い知識を動画やミニテストなどのデジタル教材で分かりやすく学ぶことができます。



ジモトガイド



詳しくはこちら



デジタルガイドブック「ジモトガイド横浜市」消防局を発信  
こどもに多い急な病気やケガについて学ぼう!



公式マスコットキャラクタートゥンクトゥンク

GREEN  
×  
EXPO  
2027  
YOKOHAMA JAPAN

©Expo 2027

2027年国際園芸博覧会 横浜・上瀬谷  
開催期間 2027.3.19 - 9.26

横浜市消防局救急部救急企画課 / 令和8年4月発行  
横浜市保土ヶ谷区川辺町2-20 TEL:045-334-6413 E-mail:sy-kyukyukikaku@city.yokohama.lg.jp

# 「あんしん救急」 知って予防! 救急車

おぼえておきたい3ステップ

- 1 備える
- 2 相談
- 3 通報

日頃の備えに  
必要な情報を発信



横浜市消防局  
YOKOHAMA FIRE BUREAU





## ステップ1 元気なうちにしっかり備える!

- 休日や夜間に受診可能な病院を知る手段を知っておこう



医療機関・薬局をカンタン検索

### 医療情報ネット(ナビイ)

(ナビイにアクセスし「①急いで探す」から検索してください。)

- 乳幼児の事故を防止しよう

#### 頭部の負傷による救急要請が多い傾向!

抱っこ中の転落、ベッドやソファ、椅子やテーブルからの転落、遊び中に頭をぶつけ、ケガをしています。

事故防止についてはこちら(こども家庭庁)

抱っこ中の  
転落



ベッドやソファ  
からの転落



椅子やテーブル  
からの転落

遊具からの  
転落



- 感染症を予防しよう

#### 発熱をきっかけとする救急要請が多い傾向!

##### うつり方(感染経路)

病気を引き起こすウイルスや細菌などが、体に侵入する経路には主に次の4つがあります。

##### 飛沫感染(ひまつかんせん)

咳やくしゃみで飛び散った飛沫(しぶき)によって鼻やのどから感染します。

##### 空気感染

飛沫の水分が蒸発し、空気中に長時間漂い、吸い込むことで感染します。

##### 接触感染

手から手、タオルなどを介して感染します。

##### 経口感染

水や食べ物などを通して感染します。

##### 予防するには

※咳エチケット/咳やくしゃみが出る人は、他の人にうつさないためにも、マスクをつけるか、ハンカチで口をおおきましょう。

石けんを使った丁寧な手洗いをする。



栄養・睡眠を十分にとり、規則正しい生活をして体力をつける。

流行の時期は人混みをさける。



予防接種をする。



## ステップ2 困ったときは、まず相談!

- スマホで子どもの健康に関する相談ができる!

※妊産婦・未就学児の養育者が対象です。

無料 横浜市 妊産婦・こどもの健康相談窓口



24時間  
いつでも受付

いつでも相談

みんなの相談検索

- 小児科・産婦人科医・助産師にテキストで相談できる
- 原則24時間以内に回答が届きます



- 過去1万件以上の相談事例
- 医師や助産師の回答を閲覧できる

- 急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったら?

シャープ  
**#7119**  
直通ダイヤル 045-232-7119  
045-523-7119

24時間・年中無休  
看護師・相談員が対応

- 症状は軽いが、「交通手段がない」といった場合は

#### ユニバーサルデザインタクシーを利用する

広い開口部にスライドステップを備えており、車いすのまま乗車できたり、入退院の際の移動に困った方など、障害者や高齢者に配慮された誰もが使いやすい一般のタクシーです。\*運賃は一般のタクシーと同じです。



検索枠に「ユニバーサルデザイン ●●区」(●●はお探しの地域)と入力して検索してください。

ユニバーサルデザイン ●●区 検索

\*リンク先の内容等については、横浜市として責任を負いかねます。

- 乳幼児に多い、熱性けいれんの対処法

#### 熱性けいれんの対応

##### 熱性けいれんとは

- おもに6か月から5歳までの乳幼児が、発熱に伴って起こすけいれんです。
- 通常は数分で自然とおさまりますので、慌てずに落ち着いて対応しましょう。

##### 熱性けいれんの注意点

- 大声で名前を呼ばない! ● 身体をゆすらない!
- 刺激となり、けいれんが長引く場合があります。
- 口の中に物を入れない!
- 熱性けいれんで舌を噛むことはほとんどありません。噛む力はかなり強いので物や指を入れることは危険です。

けいれんが5分以上続くとき、意識が戻らないときは、**救急車**を呼びましょう!



- 1 慌てず、安全で平らな場所に仰向けに寝かせましょう。
  - 吐きそうな場合は、吐いたものがのどに詰まらないように顔と体を横に向かせましょう。
- 2 けいれんが始まった時間を確認しましょう。衣類をゆるめて熱を測りましょう。
- 3 けいれんの状態を確認しましょう。
  - 腕や足がガクガクしているのか、ギューツとしているかなど**身体の動きに注意!**



## ステップ3 こんな時こそ急いで救急車!

突然のこんな症状の時にはすぐ**119**番!!

##### 意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)

##### けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

##### 飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

##### じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

##### やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

##### 事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

##### 生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合